

2009年1月13日公表

各位

2008年度「道内新入社員半年間の意識の変化  
ならびに道外新入社員との意識の比較」(要旨)  
北海道生産性本部

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当本部の諸活動につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、北海道生産性本部(会長 西村 求)では、(財)社会経済生産性本部 経営革新部と共同で新入社員入社後半年間の意識変化の把握を目的に、「若者意識アンケート・秋編」を実施し、集計・分析のうえ、昨年12月18日、調査結果を公表しているところです。今回も当本部では、この調査データについて道内分と道外分を区分し、「道内新入社員半年間の意識の変化ならびに道外新入社員との意識の比較」を試みました。

つきましては、以下のとおり、本調査の要旨をお届け致しますので、次世代を担う若手従業員についての情報として、ご活用いただければ幸いに存じます。

敬具

記

**1. 調査方法：**

道内データについては、2008年10月に実施した当本部主催の新入社員フォローアップ研修時および調査依頼企業内における新入社員フォローアップ研修時等に「若者意識アンケート・秋編」を配布し、回収した443通(回収率74.0%)について集計・分析した。(比較対象道外データ426通)

※各設問の未回答者分は削除してあります。

**2. 添付書類：**

- (1) 本調査要旨(本紙含め5ページ)：本年度の主だった調査結果
- (2) 集計表(4ページ)：全ての設問データ
- (3) 属性(1ページ)：調査対象者の属性(性別・年齢など)

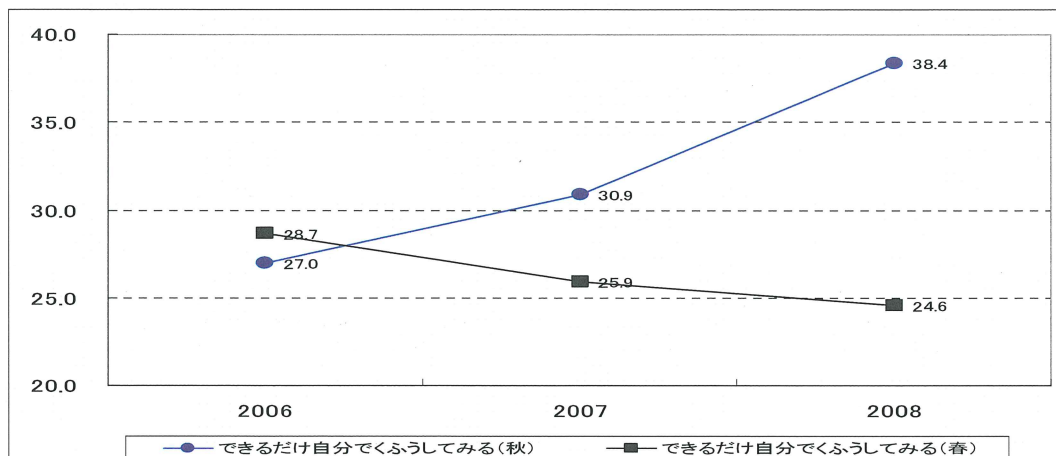
【お問合わせ先】北海道生産性本部(担当：澤田)

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階  
TEL 011-241-8591 FAX 011-241-3898

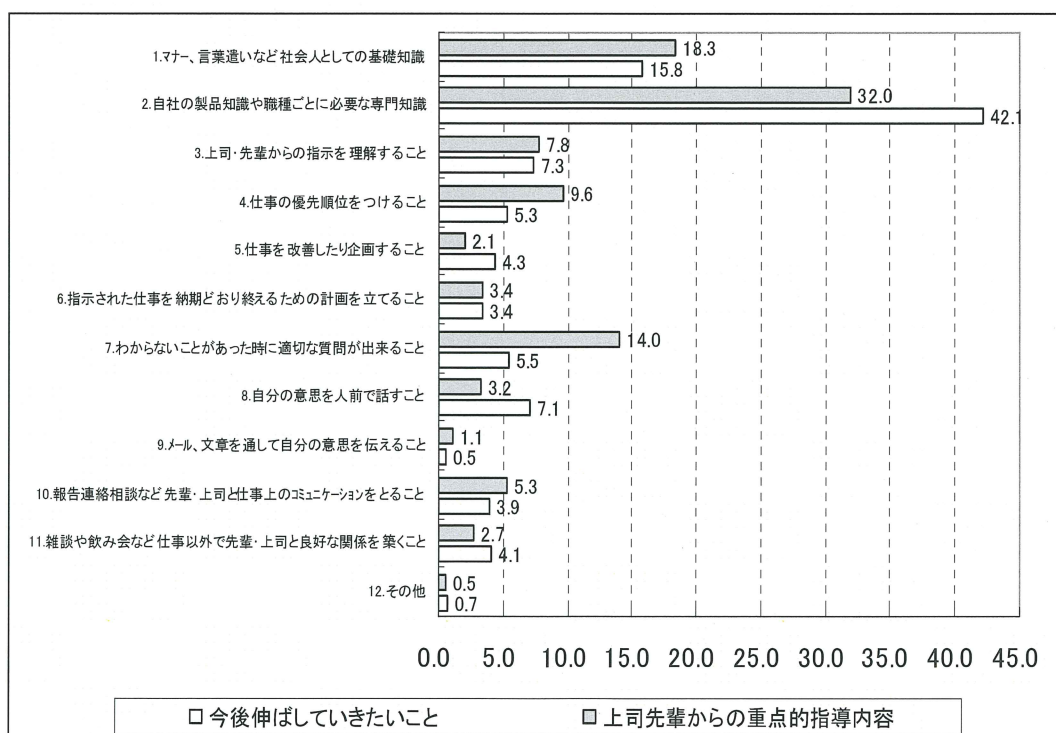
### 3. 調査結果要旨：

#### (1) 道内の半年間の意識の変化

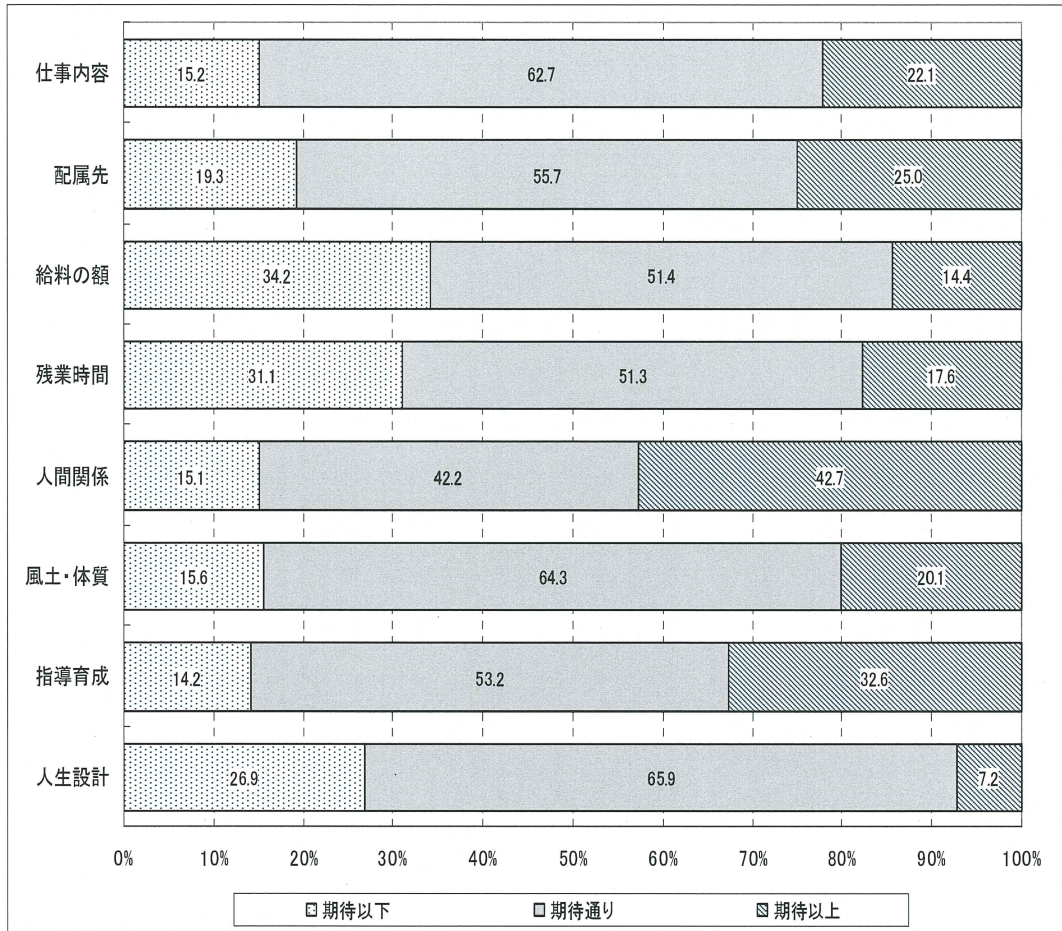
- ①研修で教わったマニュアルに書かれていないことが起きたときの対応として「できるだけ自分で工夫してみる」が38.4%と今年度（春）よりも13.8ポイント増加し、秋の調査では過去最高となり春との差も拡大した。〈Q4(b)〉



- ②入社後の仕事の状況として、「今後伸ばしていきたいこと」について、「自社の製品知識や職種ごとに必要な専門知識」が42.1%と最も高い結果となり、次いで、「マナーや言葉遣いなど社会人としての基礎知識」が15.8%、「上司先輩からの指示を理解すること」が7.3%の順となった。また、「上司や先輩から重点的に指導を受けてきたこと」についても、「自社の製品知識や職種ごとに必要な専門知識」が32.0%と最も高く、次いで、「マナーや言葉遣いなど社会人としての基礎知識」が18.3%、「わからないことがあったとき適切な質問が出来ること」が14.0%の順となった。〈Q7(a),(b)〉



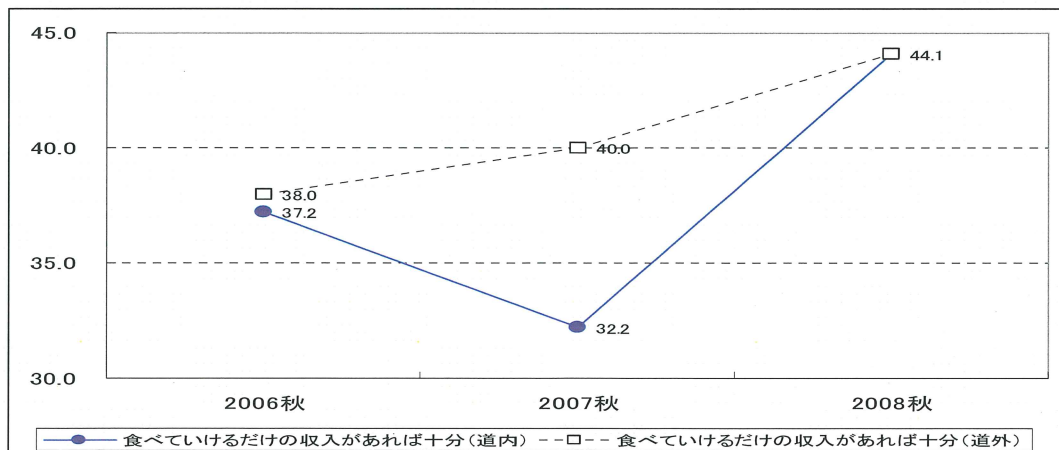
③入社前後のイメージ比較について、「期待以上」とする回答の中で「職場の人間関係のよさ」が42.7%と昨年度(35.6%)に引続き最も高い結果となった。一方、「期待以下」とする回答の中では「給料の額」が34.2%と昨年度(34.1%)に引続き最も高い結果となった。〈Q8〉



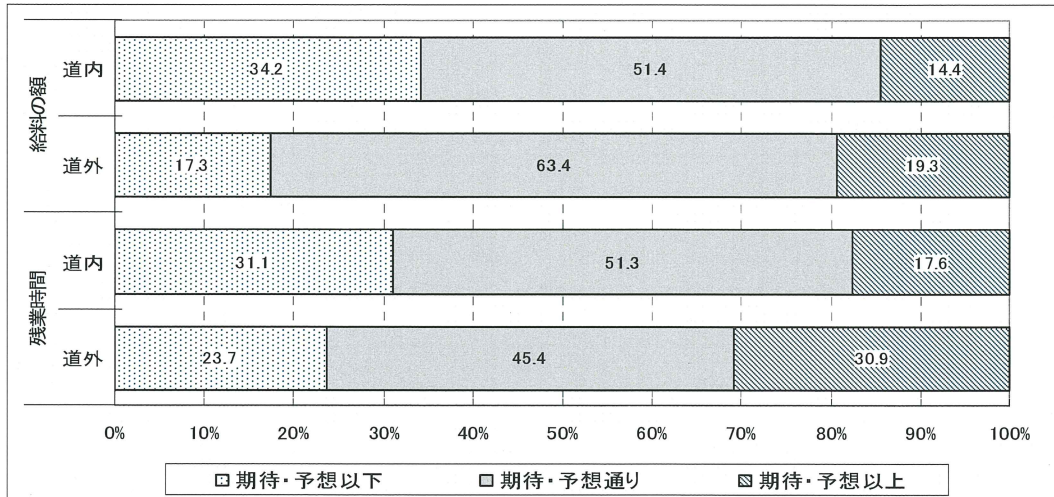
※「残業時間の長さ」に関する設問のみ、「予想以下・予想通り・予想以上」の3択で調査しております。

(2) 道外(秋)および道内昨年度(秋)との意識の比較

①賃金について、「食べていけるだけの収入があれば十分」が道内44.1%と道外と同数値となった。また、昨年度(秋)の32.2%と比べて11.9ポイント増加し、秋の調査では過去最高となった。〈Q6(j)〉



②入社前後のイメージ比較の中で、「給料の額」について「期待以下」が道内 34.2%、道外 17.3%と道内の方が2倍近く高い結果となった。また「残業時間の長さ」について「予想以上」が道内 17.6%、道外 30.9%と道外の方がより高い結果となった。〈Q8(3),(4)〉



③転職について、「しないにこしたことはない」が道内 36.8%、道外 21.4%、「それなりの理由があれば1～2度の転職はしかたがない」が道内 47.0%、道外 57.6%となった。また、勤続について、一つの会社に「2～5年勤めるべき」（「2～3年」と「4～5年」の合計）が、道内 49.5%、道外 63.5%、「6年以上」が道内 20.0%、道外 9.7%、「今の会社に一生勤めようと思う」が道内 52.5%、道外 26.1%、「チャンスがあれば転職してもよい」が道内 27.3%、道外 47.6%となり、道内は道外および道内昨年度（秋）よりも転職に対して否定的な傾向が更に強まり、「転職しないにこしたことはない」「一つの会社に6年以上勤めるべき」「今の会社に一生勤めようと思う」とする回答が、秋の調査では最高となった。〈Q10(a),(b),(d)〉

